

# ふいとにし

■発行日／令和6年7月31日 ■発行／(公社)糸魚川法人会総務委員会／新潟県糸魚川市寺町2-8-16 TEL.025-550-4011



先代の海道の松

第 88 号

令和6年7月31日

シリーズ 地域のしおり

「市振・海道の松」

海道の松は、北陸街道(加賀街道)の宿駅であった「市振の宿」の東端、街道脇にそびえていました。クロマツの巨木で、高さ約20m、周径は三・五m、樹齢は約二三〇年と推定されていました。

明治十六年の国道開設以前は、遠方からもこの松を眺めることができたため、北陸路の交通の要所の目印として古来から旅人に親しまれてきました。東方から来訪する旅人にとっては、「天下の險・親不知」の難所越えの終点地を目指す目標として、また市振の宿から東方を目指す旅人には、難所越えの前に旅の安全を心に期する出発地ともなっていました。

昭和四十九年に旧青海町の天然記念物に指定され、平成十七年には合併した糸魚川市の天然記念物に指定されていました。しかし、平成二十八年十月に、台風に伴う強風のため根元から折れて倒壊しました。

その翌年、近くの海岸沿いから若木が移植され、二代目の松が地域のシンボルとして復活しています。

いあごめり



会長 永江善昭

平素より糸魚川法人会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。去る五月二十八日に開催されました総会におきましては、多くの会員の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございました。

総会では、昨年度の活動報告および決算報告、新年度の活動計画と予算案が承認され、新たな年度のスタートを切る事ができました。新たな年度に向けて、さらなる発展を目指してまいります。  
**能登半島地震**  
この地震によって、直接被害を受けた事業者は

もちろん、間接的な影響を受けた宿泊業や飲食業の皆様もおられますが、

官公庁が実施しております「北陸応援割」や地元「いといがわ観光応援キャンペーン」、「翠ペイde元気応援キャンペーン」など、消費を喚起する支援により確実に回復傾向にあると思っております。今後もさらなる支援の継続を求め、当会も各関係機関に働きかけてまいります。

**地域の経済**  
令和五年度の企業倒産件数は、県内で六年ぶりに一〇〇件を超えたそうです。糸魚川市で七件、

上越市で六件と人口規模からしても高い数字です。倒産のタイプとしては、①

ゼロゼロ融資倒産 ②物価高倒産 ③人手不足倒産 ④後継者難倒産があるそうです。何としても当地域で倒産の危機を回避するべく、関係機関と連携をとり支援をしていきたいと思っております。

**パリオリンピック**

暗い話題の多い中ですが、パリオリンピックが開幕されております。バレーボールやバスケットボールなどは、海外経験のある選手が増えたことでチームの実力が上がり、活躍が予想されております。

この会報が発行される頃には、明るい話題で日本中が盛り上がっている事を期待しております。また、オリンピック競技ではありませんが、大相撲では「大の里」をはじめとする海洋高校出身力士

の活躍に期待しております。  
**選挙の年**

先の東京都知事選挙により小池百合子知事が再選されましたが、石丸伸二氏の子想外の得票に「時代の変化」を感じたのは私だけではないと思えます。また秋にはアメリカの大統領選挙。そして、いよいよ来春には当市の市長選・市議会議員選挙が行われますが、糸魚川市の最重要課題は人口減少社会への対応であり、現状をしっかりと把握し人口減少対策や地域経済の活性化に尽力していただける方に期待をしております。

最後になりましたが、糸魚川税務署長として一年間大変お世話になりました早川様に深くお礼申し上げます。今後とも糸魚川の応援団として、よろしくお願い申し上げます。

**通常総会・公開講演会開催**

令和六年度通常総会を五月二十八日、ヒスイ王国館において開催し出席者は五十六人、委任状提出者は百三十三人。令和五年度事業報告及び収支決算報告ではコロナ禍前に近い事業の実施ができたことを報告し可決承認されました。また令和六年度事業計画、収支予算についても原案どおり承認されました。

また、通常総会終了後に特別公開講演会を開催しました。講師は順天堂大学スポーツ医学センター長の糸魚川善昭氏をお招きし、「スポーツ肩関節専門医からみた肩関節の故障」と題してご講演をいただきました。講演では肘や肩などの関節で生じる痛みの原因や治療方法を解説いただき、会員のほか一般市民も含めて約八十人の参加者は、熱心に講師の話に耳を傾けました。



講師  
順天堂大学  
スポーツ医学センター長  
糸魚川善昭氏

着任の

ごあいさつ



糸魚川税務署長

久須美 潤

この度の人事異動により、糸魚川税務署長を拝命しました久須美でございます。前任の早川同様、よろしくお願い申し上げます。

わたくし事ではあります。が、わたくしは新潟県出身で関東信越国税局に採用され管内各所に勤務してまいりました。この度、日本海を間近に臨める新潟県糸魚川の地に勤務できることを、大変光栄に思います。公益社団法人糸魚川法人会におかれましては、健全な納税者団体として、税に関する研修会をはじめとす

る各種研修会や講演会を開催されるとともに、青年部会による「租税教室」、女性部会による「税に関する絵はがき」の募集、表彰など、税知識の普及や納税意識の高揚を図るための啓発活動に積極的に取り組み、税務行政に対して多大な貢献をいただいております。

これは、ひとえに永江会長をはじめ、役員の皆様の卓越した指導力と、会員の皆様のご理解・ご協力の賜物であり、敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

さて、国税当局では、デジタルを活用した国税に関する手続や業務の在り方の見直しを進めております。「納税者の利便性の向上」を図るためには、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」という将来像に向けて、e-Tax等の利便性向上、相談チャンネルの充実など、利用者目線に立って納税者サービスを包括的に見直していくことと

しています。

法人会の皆様におかれましては、キャッシュレス納付や納税証明書オンライン請求などについても、e-Tax申告と併せてご利用いただけますよう、よろしくお願いいたします。

また、令和六年分所得税に対する定額減税が実施されることになり、皆様におかれましては、六月以降に支払われる給与に係る源泉所得税に対し、減税処理を実施していただいていることと思います。所得税等から引ききれない定額減税額は、最終的には給付金の支給等にもつながる重要な事務です。皆様にはご負担をおかけすることになります。が、物価高騰に対する支援措置である趣旨をご理解いただき、引き続きご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

公益社団法人糸魚川法人会には、従来から国税当局と良好な連携・協調関係を築いていただいているところであり、皆様に税務行政

の良き理解者としてご尽力いただいていることは、私どもが税務行政を運営していく上で非常に大きな支えとなっており、誠に心強く感じております。新たな体制にあっても、公益社団法人糸魚川法人会の皆様と一層の連携・協調を図り、円滑な税務行政の推進に努めてまいりたいと考

えておりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、公益社団法人糸魚川法人会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝並びに会員企業のご繁栄を心より祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

糸魚川税務署幹部職員等の定期人事異動

令和6年7月10日

①新幹部職員等

職名	氏名	前任地等
署長	久須美 潤	宇都宮税務署 特別国税調査官 (総合調査担当)
総務課長	吉澤 徹	館林税務署 管理運営第一部門 統括国税徴収官
法人会担当職員	福田 和夫	高田税務署 法人課税第二部門 統括国税調査官

②転出者等

職名	氏名	新任地等
署長	早川 祐二	関東信越国税局 課税第一部 資料調査第一課長
総務課長	松岡 毅	関東信越国税局 総務部 税務相談室 相談官
法人会担当職員	松岡 圭吾	退職

社長さん  
こんにちは



株式会社カネカ  
中村 博司

弊社は昭和五十三年（一九七八年）より新潟県糸魚川市を拠点として総合建設業を営んでおります。土木工事・管工事・建築工事と地域に密着した会社を目指して参りました。お客様からの声に耳を傾け、お客様に満足していただける「もの」を提供し続けた事で、現在の弊社になることができました。お客様より育てていただきましたと思っております。お客様から頂く様々なご意見やご要望に応えることが、弊社の成長するカギとなっております。お客様のご意見やご要望より新事業の漏水調査事業を立ち上げました。



水道管の水漏れ箇所を迅速にみつけ、お客様の修繕に掛かるご負担を少しでも軽減できるための提案をさせていただきます。社会に貢献できる企業であり続ける為には、常に社会への感謝の気持ちをもち、誠実に仕事をすることが大切と思っております。社員ひとりひとりが、知識と経験に裏付けされた専門技術を習得し、社会に提供していくことが弊社の使命です。技術を持った人を育て、社会に貢献できる企業を目指してまいりますので、今後ともより一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	70	130	△ 60
受取会費	5,459,000	5,536,000	△ 77,000
事業収益	1,887,000	1,822,500	64,500
受取補助金等	6,036,300	5,855,800	180,500
雑収益	238,557	231,856	6,701
経常収益計(A)	13,620,927	13,446,286	174,641
(2) 経常費用			
事業費	11,584,168	10,582,293	1,001,875
管理費	2,237,029	2,388,058	△ 151,029
経常費用計(B)	13,821,197	12,970,351	850,846
当期経常増減額(A-B)	△ 200,270	475,935	△ 676,205
2. 経常外増減の部			
経常外収益計			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 200,270	475,935	△ 676,205
法人税、住民税、および事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 200,270	475,935	△ 676,205
一般正味財産期首残高	10,908,190	10,432,255	475,935
一般正味財産期末残高	10,707,920	10,908,190	△ 200,270
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	4,282,300	4,377,800	△ 95,500
受取全法連助成金	4,282,300	4,377,800	△ 95,500
一般正味財産への振替額	△ 4,282,300	△ 4,377,800	95,500
一般正味財産への振替額	△ 4,282,300	△ 4,377,800	95,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	10,707,920	10,908,190	△ 200,270

令和6年度 収支予算書(損益計算ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
受取会費	5,433,000	5,546,000	△ 113,000
事業収益	1,230,000	1,830,000	△ 600,000
受取補助金等	5,629,000	5,652,300	△ 23,300
雑収益	180,100	180,100	0
経常収益計(A)	12,472,200	13,208,500	△ 736,300
(2) 経常費用			
事業費	11,003,086	11,697,306	△ 694,220
管理費	1,880,177	1,863,457	16,720
経常費用計(B)	12,883,263	13,560,763	△ 677,500
当期経常増減額(A-B)	△ 411,063	△ 352,263	△ 58,800
2. 経常外増減の部			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 411,063	△ 352,263	△ 58,800
法人税、法人県民税、法人市民税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 411,063	△ 352,263	△ 58,800
一般正味財産期首残高	10,707,920	11,060,183	△ 352,263
一般正味財産期末残高	10,296,857	10,707,920	△ 411,063
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	4,289,000	4,282,300	6,700
受取全法連助成金	4,289,000	4,282,300	6,700
一般正味財産への振替額	△ 4,289,000	△ 4,282,300	△ 6,700
一般正味財産への振替額	△ 4,289,000	△ 4,282,300	△ 6,700
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	10,296,857	10,707,920	△ 411,063



金子 裕彦  
前事務局長

(敬称略)



笠原 雄一  
(株)笠原工務店



小池 健一  
㈱小池建木店

【県法連功労者表彰】



高瀬 昌洋  
トーヨーリットレッド(株)

表彰受彰者

【全法連功労者表彰】

## 福祉施設へタオル等寄贈

社会貢献活動の一環として、会員企業や家庭などにおいて不用となったタオル等を提供いただき、二月二十一日に市内の特別養護老人ホーム三施設へタオル等約四百枚を寄贈し、各施設において有効に活用いただいています。



### タオル等を提供 いただいた会員企業（五十音順）

(有)伊井塗装店・糸魚川信用組合・糸魚川二幸(株)・(株)栄進設備工業・(株)笠原建設・(株)カネカ・くろひめグループ(株)・(株)後藤組・(有)寿商事・(株)三元化工機工業所・(株)第四北越銀行糸魚川支店・(株)タナベ・(株)田辺エージェンシー・田辺工業(株)・東京発電(株)・(名)富江商店・(株)ハッピー・(有)平成開発・北陸自動車(株)・松尾(株)・明星セメント(株)・森田建設(株)

今回は、過去三年間で一番多くのタオル等をみなさんからお寄せいただき、各施設へ寄贈することができました。ご協力ありがとうございました。

## 税務研修会の開催

三月二十二日にビーチホールがたまにおいて、糸魚川税務署との共催にて同署の松岡圭吾上席国税調査官を講師にお迎えし、「給与等の源泉徴収事務に係る令和六年分所得税の定額減税のしかた」をテーマとして第四回税務研修会を開催し、この日午前・午後合わせて三回の研修会に八十七名(うち一般六名)が参加しました。本年六月から実施される所得税定額減税の実務対応など実施に向けた準備や注重点について、簡潔に説明をいただきました。



## 健康に関する講演会

二月二十六日、ヒスイ王国館において、糸魚川総合病院 病院長の山岸文範氏を講師に迎え、「糸魚川総合病院を中心とした医療の現状と今後」と題して一般公開講演会を開催し、一般八名を含め二十九名が、様々なデータ分析に基づく地域医療の今後の話に聞き入りました。

山岸さんからは人口減少社会における病院運営について、財政収支や医療人材の確保、救急対応の視点から課題を掘り下げ、今後の糸魚川総合病院の対応方向として、病棟の再編、病院間の機能連携、医師のローテーション勤務などの話がなされました。



## 救急救命講習会を開催

救急講習会を七月十七日、糸魚川防災センターで開催し二十人が受講しました。糸魚川市消防本部の職員から要救助者発見時の初期対応、心肺蘇生の手順やAEDの操作方法、さらには出血時の応急手当、異物をのどに詰まらせたときの初期対応など、万が一の時に命を救う行動に役立つ対応を学びました。受講された皆さんは真剣に約三時間の講習を受けました。いざという時に本当に役立つ対応を身につけておきたいものです。



## 女性部会

### 「税に関する絵はがき」県法連会長賞を受賞

令和五年度の「税に関する絵はがきコンクール」において、市内小学校九校の六年生から応募のあった二百七点のうち「糸魚川法人会長賞」を受賞した作品を新潟県法人会連合会に当法人会の代表作品として推薦したところ、見事、県法連会長賞に輝きました。二月十九日に当会女性部会の樋口部長が田沢小学校に出向き、古市さんに県法連からの表彰状と賞品を伝達しました。



新潟県法人会連合会 会長賞  
田沢小学校 古市星愛さん

おめでとうございます。当法人会からの推薦作品が県法連の会長賞を受賞したのは、初めてです。

# 各支部活動報告

## 糸魚川支部

糸魚川支部総会を四月十六日、ヒスイ王国館で開催し、百二十九人(うち委任状九十四人)が出席し、提出した議案はすべて原案通りに承認されました。

総会では令和五年度事業報告及び決算、令和六年度事業計画及び予算のほか、規約の一部改正が提案され、役員のうち監事が一名から二名体制となります。実際の運用は令和七年度役員改選からとなります。

総会終了後は筑波大学名誉教授の石田東生氏が「S・A・P・A道の駅を活かした地域活性化」と題して講演・人口減少への対応として『あきらめずに頑張れば変えられる』という強い意志が必要であることや道の駅の拠点性を活用した国土政策とモビリティの重要性に触れ、日本を強く豊かにするために動きがないとまちは、減びると提唱。地域活性化のためにはみんなが明るく、楽しく、前向きに頭を



使いまわしづくりを実践していくことを提言し講演をまよめました。

## 能生支部

五月十四日、能生商工会館において第二回能生支部通常総会が開催され、提出された議案は原案通り承認されました。総会終了後は、糸魚川税務署 席調査官松岡様より「定額減税について」の研修会を開催させていただきました。定額減税は、所得税の特別控除の一種で、急激な物価上昇に対して国民の負担を軽減するために実施されます。私たち法人会員といたしましては、従業員や企業の健全な成長を考慮しながら、定額減税の影響を適切に評価し、戦略的な判断を行うことが重要となります。

今後も法人会能生支部は、法人会の原点である「税」に関する活動を軸とした事業活動を一層充実したものとするために、自らの視野を上げ交流を一層深めてまいります。



## 青海支部

四月十七日、青海町商工会館において青海支部の通常総会が開催され、四十八名(うち委任状二十六名)が出席、提出された議案はすべて原案通り承認されました。

総会終了後、糸魚川フォッサマグナミュージアム館長の竹之内耕氏を講師に「能登半島地震と日本海の活断層」と題した記念講演会を開催しました。

改めて私たちの足元を見つめ直すとともに正しい知識を得て、これからの備えや対策について見識を深める機会となりました。



## 青年部会

## 小学校の租税教室開催

今年度も租税教室を四月三十日の糸魚川小学校をスタートし市内十一校で実施しました。租税教室は青年部会の部員八人がそれぞれの学校を担当し糸魚川税務署と糸魚川市教育委員会事務局の職員と連携して取り組みました。

授業は社会の中で税金が使われているもの、使われていないものをタブレット端末を使いながらゲーム感覚で仕分けしてもらい、その後ヒントとなるDVDを視聴した後、答え合わせをする進め方で子供たち税の仕組みと役割を理解してもらいました。



糸魚川小学校



# 青年部会

## 研修旅行「敦賀」



副部長  
渡辺 澄男

令和六年三月十六日、斉藤部長以下六名で福井県敦賀へ研修旅行に参加しました。

当日は、北陸新幹線の金沢駅から敦賀駅間の延伸開業日ということで、新幹線に乗車し敦賀へと向かいました。開業イベントが行われていた敦賀駅周辺には、多くの観光客や市民でにぎわっていました。また、駅前商店街には市内外の観光物産PRブースが多く並んでおり、北陸新幹線の延伸を多くの人々が歓迎しているんだという雰囲気を感じることが出来ました。

## 研修会・部員送別会

三月二十六日、ヒスイ王国館において、青年部会理事の東野恭行氏(今年度卒業部員)を講師とし、また、糸魚川市教育委員会事務局から指導主事の植木靖英氏をアドバイザーにお願いし、「租税教室の講師育成」を目的にモデル授業の研修会を実施しました。

その後、日本三大木造鳥居の一つである気比神宮へ向かいました。国の重要文化財に指定されている大きい木造の鳥居は遠くからでも存在感があり、まさにシンボルにふさわしい堂々たるものでした。  
初めての研修旅行に参加させていただき、大変楽しく親睦を深めることが出来ました。



## 総会・税務署長講話

第十二回青年部会総会を五月八日、ヒスイ王国館で開催し、令和六年度事業計画・収支予算などが原案のとおり承認されました。令和五年度の事業報告では小学校を中心とした租税教室で十一校、二百七十四人の児童に授業を実施した実績や租税教室の講師のスキルあがるための研修会などを報告しました。  
また来賓にお招きした糸魚川税務署の早川祐二署長より「一期一会」糸魚川市VS日立市」と題して講話をいただきました。

# 女性部会

## トヨローリレッド(株) 会員の会社を見学

二月二十一日、当会会員の企業を視察研修しました。トヨローリレッド(株)では、リトレッドタイヤ(再生タイヤ)を製造販売しており、高瀬社長から廃棄物の発生抑制と資源循環の取り組みについて、ユーモアに溢れた口調で分かりやすくお話しいただいた後、工場内を案内いただき二種類の製造方法も見学出来ました。

全国で一年間に使用されているリトレッドタイヤのうち約十一%に当たる十四万本を生産しており、特に生産工程における品質検査を重視し、製品の安全信頼度には万全を期しているとのことをお話を伺いました。

## 研修会・新年会

一月二十六日、割烹春よしにおいて、糸魚川税務署統括国税調査官の小林和洋氏を講師にお願いし、「勝負師の収入と税金」と題して、プロ野球選手や棋士などの税金について、クイズも交えながら、面白く、分かりやすくお話しをいただき、有意義な研修の機会となりました。

ました。  
身近な会員企業の素晴らしい一面を認識する有意義な機会となりました。



## 総会・税務署長講話

第十二回女性部会総会を五月九日、膳処くろひめで開催し、令和六年度事業計画・収支予算などが原案のとおり承認されました。  
また来賓にお招きした糸魚川税務署の早川祐二署長より「一期一会」D(ダイバーシティ)&I(インクルージョン)」と題して講話をいただき多様な働き方や職場環境について、早川署長と参加者の対話形式により課題への理解を深めました。



能生小学校



大和川小学校



根知小学校



糸魚川東小学校



青海小学校



中能生小学校



下早川小学校



西海小学校



大野小学校



田沢小学校



法人会会員のみなさまに

# keep moving forward

数多の人を繋いだ道。  
これからも前進を。

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう  
企業保障の  
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は1971年に創設されました。  
想いをつないで50年。  
これまでも、これからも企業の繁栄をサポートしつづける経営者大型総合保障制度です。

**DAIDO** 大同生命保険株式会社

新潟支社/  
新潟県新潟市中央区上大川前通6番町1214-2(大同生命新潟ビル4F)  
TEL 025-228-6226

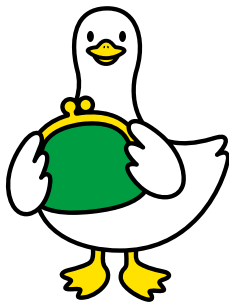
**AIG** AIG損害保険株式会社

長岡支店/  
新潟県長岡市柏町2-2-36  
TEL 0258-33-9009

法人会会員企業にお勤めの方は、おひとり様からでも集団扱の割安な保険料でご加入いただけます。

がんを含む

病気や  
ケガの  
備えに



手軽に備える医療保険

**EVER**  
シンプル

心配な  
「がん」の  
備えに



「生きる」を創る  
がん保険

WINGS

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

**Aflac**  
アフラック

新潟支社 〒950-0087 新潟市中央区東大通1丁目2-25 北越第一ビルディング4F

法人会用フリーダイヤル ☎0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行ないます。

引受保険会社

資料請求は  
お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索



**No.1**  
アフラック  
がん保険・医療保険  
保有契約件数  
令和4年版 インシュアランス生命保険統計号

法人会がん保険制度  
法人会医療保険制度  
全国法人会総連合